

# 地域医療

Vol.54  
No.1

●特集 座談会 **中山間へき地・離島地域の中小病院  
研修医確保の取り組み～若手医師に向けた課題～**

阿波谷敏英 高知大学医学部・家庭医療学講座教授、吉村 学 宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座教授、  
黒木嘉人 岐阜県・国保飛騨市民病院院長、生坂政臣 千葉大学医学部附属病院総合診療科教授（誌上参加）

■寄稿 京丹後市立久美浜病院・飯南町立飯南病院姉妹病院連携の取り組み／島根県・飯南町立飯南病院副院長 三上隆浩

■新連載 地域における食支援活動 ●香川県・まんのう町国保造田・美合歯科診療所所長 木村年秀

■連載

エッセイ ●住民参加が次かせない2025年問題／NPO法人ささえあい医療人権センターCOML理事長 山口育子

市町村長からのメッセージ ●これからも続く医師確保の課題／秋田県・井川町長 齋藤多聞

フロント・オピニオン ●私の専門は「地域」です 総合診療専門医制度開始にあたっての期待／国診協会会長 押淵 徹

国保直診 新時代への挑戦 ●和歌山県・国保すさみ病院院長 高垣有作

診療所新時代ーいまこそ診療所の時代！ ●長崎県・五島市国保岐宿歯科診療所所長 溝口勝令

国保直診の看護現場から ●秋田県・市立大森病院総看護師長 遠藤まゆみ

介護予防・健康づくりに挑戦！ ●鳥取県・鳥取市役所鹿野町総合支所保健師 田中琴子

[臨床研修] ●愛知県・津島市民病院院長 松崎安孝 臨床研修センター室長 山本順一郎／研修修了者 三輪剛士、有竹 典

認知症高齢者等にやさしい地域づくりの推進 ●富山県・南砺市民病院前院長、南砺市政策参与・地域包括医療ケア部地域包括ケア課顧問、  
社会福祉法人福寿会副理事長 南 真司

新規会員施設紹介 ●長野県・北山診療所所長 佐々木 学



# 地域 医療

Vol.54 No.1

平成28年6月30日

CONTENTS

- フロント・オピニオン●私の専門は「地域」です 総合診療専門医制度開始にあたっての期待 3  
押淵 徹 国診協会会長／長崎県・国保平戸市民病院院長

## ■特集■

- [座談会] 中山間へき地・離島地域の中小病院研修医確保の取り組み 6  
～若手医師に向けた課題～

### 〈出席者〉

- 司会・進行 阿波谷敏英 高知大学医学部・家庭医療学講座教授  
吉村 学 宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座教授  
黒木 嘉人 岐阜県・国保飛騨市民病院院長  
誌上参加 生坂 政臣 千葉大学医学部附属病院総合診療科教授

- 寄稿●京丹後市立久美浜病院・飯南町立飯南病院姉妹病院連携の取り組み 76  
島根県・飯南町立飯南病院副院長 三上隆浩

## 新連載

- 地域における食支援活動●多職種間で気楽に相談し合える連携体制の構築が重要 52  
香川県・まんのう町国保造田・美合歯科診療所所長 木村年秀

## 連載

- 国保直診 新時代への挑戦●へき地における町立病院としての「地域包括ケア」への取り組み 20  
和歌山県・国保すさみ病院院長 高垣有作

- 【診療所新時代】いまこそ診療所の時代！●五島列島での歯科ライフ 26  
長崎県・五島市国保岐宿歯科診療所所長 溝口勝令

- エッセイ●住民参加が欠かせない2025年問題 32  
NPO法人ささえあい医療人権センターCOML理事長 山口育子

- 国保直診の看護現場から●地域に根ざした看護をめざして 34  
秋田県・市立大森病院総看護師長 遠藤まゆみ

- 【臨床研修】新たな地平を拓く●地域になくってはならない病院をめざして 38  
愛知県・津島市民病院院長 松崎安孝 臨床研修センター室長 山本順一郎／研修修了者 三輪剛士、有竹 典

- 介護予防・健康づくりに挑戦！●地域における認知症予防教室の効果について 43  
～高齢者がいきいきと輝く主体的活動をめざして～  
鳥取県・鳥取市役所鹿野町総合支所保健師 田中琴子

表紙—イノブタダービー—

すさみ町はイノブタ発祥の地である。イノブタは1970年に町内の和歌山県畜産試験場でイノシシを父、ブタを母として誕生した。この組み合わせは肉質がよく、とても美味である。これを記念してパロディ王国イノブタン王国を名乗り、毎年5月5日の子どもの日前後に建国祭を行う。その昔、神武天皇東征のおり、兵糧の稲を船に積み込んだといわれる国の天然記念物「稲積島」と、天然の美港「すさみ港」をバックに催し物のひとつとして渚でイノブタダービーが行われ、県内外から多くの人々が訪れる。



裏表紙—婦夫波（沖の黒島 陸の黒島）

すさみ町は黒潮洗う太平洋に面しており、その海岸は壮大で荒々しく、枯木灘と呼ばれている。すさみ八景のひとつである婦夫波は、激しい海流が陸の黒島にぶつかり、真つ二つに裂けた波が再びぶつかり互いに引いていくもので、別名合掌波とも言われている。婦夫と書くのはレディーファーストだからと言われているが、案外、この地の女性がしっかりしていて婦唱夫随であるからかもしれない。波と波が出会うため恋人岬とも言われており、空が茜色に染まる頃は趣がある。沖の黒島の西側には、「ガマ」と呼ばれる海に続く洞窟があり、熊野水軍が財宝を隠したという伝説が残っている。季節限定だが、初級者でもスキューバダイビングが楽しめるそうである。

写真提供・文：高垣有作（和歌山県・国保すさみ病院院長）

●市町村長からのメッセージ●これからも続く医師確保の課題

秋田県井川町長 齋藤多聞

48

●下手の横好き●月1レース

広島県・北広島町雄鹿原診療所所長 東條環樹

50

●新規加入施設紹介●茅野市北山地区のお年寄りが最期の時まで自宅で生活できるようにお手伝いさせていただく

長野県・北山診療所所長 佐々木 学

61

●認知症高齢者等にやさしい地域づくりの推進●一人暮らしの認知症の方が笑顔で暮らせるまちづくり

～富山県南砺市における地域包括ケアシステムの構築～

富山県・南砺市民病院前院長、南砺市政策参与・地域包括医療ケア部地域包括ケア課顧問、社会福祉法人福寿会副理事長 南 真司

62

●国保直診の仲間たち●

歯科医師	木下一彦	愛知県・津島市民病院歯科口腔外科副部長
看護師	森 圭子	山形県・寒河江市立病院総看護師長
看護師	師岡恭枝	福岡県・朝倉市国保直営診療所看護師
保健師	老川由紀	福岡県・地方独立行政法人芦屋中央病院保健師
薬剤師	松岡 綾	愛媛県・国保久万高原町立病院薬局薬剤師長心得
リハビリ	鈴木卓也	静岡県・浜松市国保佐久間病院理学療法士
MSW	大森彰子	岡山県・矢掛町国保病院地域医療連携室ケースワーカー

69

●都道府県協議会主催国保地域医療学会活動報告●

和歌山県国保医学会第51回学術集会並びに国保直診在宅医療研究会第19回研究集会、第39回徳島県国保診療施設地域医療学会

78

●平成27年度国診協調査研究事業報告の概要●

85

●国診協 INFORMATION—この3か月の主な動き●

国診協定時社員総会開催／平成27年度国診協事業報告／本部の動き／都道府県協議会の動き／平成27年度「桜を見る会」／総務省・長谷川室長講演／第30回地域医療現地研究会開催／次期会長に押淵氏／役員名簿

106

●第56回全国国保地域医療学会開催要領●

119

●編集後記●

124

■お詫びと訂正

前号（53巻4号）「国診協のお知らせ」で、以下の箇所を間違っ表記いたしました。訂正してお詫びいたします。  
p141右段、「ランチョンセミナー 国診協地域ケア委員会・調査結果報告」  
阿部吉弘氏肩書き 誤「滋賀県 東近江市永願寺診療所長」→ 正「山形県 小国町立病院長」